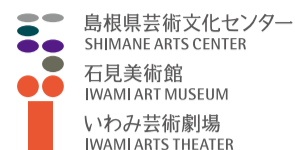


Grand Toit News

グラントワニュース

vol. 45
Spring 2016



企画展紹介「フィンランドの自然が育んだ
美しいデザインの数々」

劇場事業紹介 全国の合唱団がグラントワに集結!!
『グラントワ・カンタート』

●特集 5月3日、『グラントワ・マルシェ』開催!

●「グラントワのおすすめ」 斉藤和義、
グラントワ公演決定!

イベントカレンダー 2016年4月～6月

ゴールデンウィークも
全日開館!
(4/27～5/8)



図1
ドレス《モンレッポス》、ファブリック《ケイダス》(オアシス) 服飾・図案デザイン: アンニカ・リマラ 1967年
Design Museum / photo archives D.R. The organizer has made every possible effort in contacting the copyright holders. If the proper authorization has not been granted or the correct credit has not been given, we would ask copyright holders to inform us.

フィンランドの 自然が育んだ 美しいデザインの数々



図3
図案《ヨケリ》(ジョーカー)のための水彩画、紙にグワッシュ
アンニカ・リマラ 1967年 Design Museum / Harry Kivlinna

企画展「マリメッコ展—デザイン、ファブリック、ライフスタイル」
について、担当学芸員の廣田理紗さんに聞きました。

マリメッコ、とは一体何ですか?

フィンランドを代表するデザインハウスの名前です。日本語にすると「マリメッコ」という意味になります。マリというの女の子の名前ですよ。マリメッコは1951年にプリントの布地で服を作って、販売する会社として発足しました。今日では衣類だけでなく、バッグやカーテンなど服飾小物やインテリア雑貨も広く取り扱い、世界中でますます人気が高まっています。製品に共通する特徴は



図2 ファブリック《カイヴォ》(泉) 図案デザイン: マイヤ・イソラ 1964年
Kaivo pattern designed for Marimekko by Maija Isola in 1964

鮮やかで大胆な図柄を用いること。図柄はオリジナルデザインです。展示会のポスターやチラシに使った《ウニッコ》という柄は、見たことのある方も多いのではないのでしょうか。

見たことがあります。すごく目を引く図柄ですね。

そうですね。これはデザイナーの手描きの線を活かした図柄で、整理されていながらも、暖かみや穏やかさがあり、また弾むような明るさもある、沢山の魅力が詰まった作例だと

思います。マリメッコにはデザイナーの個性を尊重する考えが設立当初からあり、デザイナーたちはそうした自由なムードの中で積極的に創作活動に打ち込んできました。印象的な図柄やそれを活かした製品はこうした背景から生み出され、その60年余りにわたる積み重ねが、様々な好みに寄り添い、時代を超えて愛される今日のマリメッコを作ったと言えるでしょう。今回の展示会はそんなマリメッコの60年にわたる歴史をたどり、魅力に迫る、日本では初めての試みです。



ジャクリン・ケネディーが購入したドレス《ヘイルヘルマ》1959年、ファブリック《ナスティ》(小さな無頭釘) 1957年 服飾・図案デザイン: ヴォッコ・ヌルメスニエミ
Design Museum / Harry Kivlinna

自由なムードが生み出す作品とは興味をそそられます。具体的にはどんなものが見られるのですか?

会社創立当初からのドレス(図1)約60点をはじめ、プリントの布地(図2)約50点、加えてデザイナー自筆の図案スケッチ(図3)や写真資料など、全部で200点以上の作品をご覧いただけます。デザイナーたちの手の跡が残る図案のスケッチ(図3)とそれが形になった製品(図1)と一緒に見る事が出来るのは展示会ならではの、私も楽しみにして

います。《ウニッコ》や《カイヴォ》(図2)などマリメッコを代表する図柄の布地が一堂に集結するのも、見どころでしょう。展示室は大変華やかな雰囲気になりますよ!

期待が高まります!ところでマリメッコと日本には何か関わりがあるのですか?

マリメッコには長い間活躍した2人の日本人デザイナーがいます。脇阪克二さんと、石本藤雄さんです。脇阪さんはマリメッコ初の外国人デザイナーで、1968年から約9年間在籍しました。たくさんの車やトラックが並ぶ《ブー》など、カラフルで天真爛漫な雰囲気を持つ作風が特徴で、子どもの絵を見るような楽しさのある図案を数多く生み出しました。藤本さんは1970年にマリメッコの子会社に入社した後マリメッコに移り、30年以上マリメッコでデザインを続けました。《マイセマ(風景)》は色鉛筆の重ね描きで構成された図案から成るコレクションでしたが、かすれなど画材の特徴を活かす繊細な風情を持った作風を得意としました。また、作品には星座や動植物、気象現象の名前がついたものが多いのも特徴です。

企画展 布からはじまる北欧のくらし

マリメッコ展

デザイン、ファブリック、ライフスタイル
marimekko - Design, Fabric, Lifestyle

2016 4/23(土) → 7/11(月) 島根県立石見美術館
島根県芸術文化センター「グラントワ」内
10:00-18:30 (展示室への入場は18:00まで)

休館日 毎週火曜日(ただし5月3日は開館)

観覧料 当日券 一般 1,000(800)円 | 企画・コレクション展セット 1,150(920)円
大学生 600(450)円 | 企画・コレクション展セット 700(530)円
小中高生 300(250)円 | 企画・コレクション展セット 300(250)円
前売券 企画・コレクション展セット 900円

主催: 島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、日本海テレビ、フィンランド・デザイン・ミュージアム、朝日新聞社
後援: フィンランド大使館、芸術文化とふれあう協議会 協賛: こだま印刷 協力: Visit Finland (フィンランド政府観光局)、フィンエア、フィンエア・カーゴ、NPO法人出雲フィンランド協会

ワークショップ シルクスクリーンでオリジナルバッグを作ろう!
孔版印刷の一種、シルクスクリーンに挑戦! バッグに自分だけの図柄をプリントしてみましょう。
5月22日(日)、6月12日(日) 各日13:00~16:30
会場: 講義室 対象: 小学生以上(小学3年以下は要保護者同伴)
定員: 各日先着20名 要申込/参加無料
[申込] 電話・ファックス・E-mailにて、参加希望日、名前、住所、連絡のとりやすい電話番号、をお知らせください。
島根県芸術文化センター「グラントワ」
TEL: 0856-31-1860 / FAX: 0856-31-1884 / E-mail: zaidan@grandtoit.jp

ギャラリートーク (学芸員による作品解説)
担当学芸員が展示会の見どころを解説いたします。
4月24日(日)、5月8日(土)、21日(土)、6月5日(日)、25日(土)、
7月9日(土) 各日13:00~16:30 参加無料
*企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要です。
*無料託児サービスあり。各日1週間前までにお申し込みください。
[申込] 島根県芸術文化センター「グラントワ」TEL: 0856-31-1860

子どもWEEK!
4月29日(金)~5月11日(水)
小中学生観覧無料
年齢が確認できるものをご提示ください。

左: ファブリック《ウニッコ》(ウニの花)、図案デザイン: マイヤ・イソラ、1964年
中: ドレス《カトリリ》、ファブリック《ブケチ》(ブーケ)、服飾・図案デザイン: アンニカ・リマラ、1964年 Design Museum Archive / Photo: Seppo Seves
右: ドレス《ギヤルカ》、1957年、ファブリック《ピッコロ》(ピッコロ[雑音])、1953年、服飾・図案デザイン: ヴォッコ・ヌルメスニエミ Design Museum Archive

全国の合唱団が
グラントワに集結!!

新しい合唱イベント 『グラントワ・カンタート』 が生まれます。

開館10周年の節目の年を終え、次なる10年に向けて
新たな一歩を踏み出したグラントワ。いわみ芸術劇場では、
2016年度最大の創造事業『グラントワ・カンタート』に取り組みます。
今回、栗山文昭芸術監督にその思いを語っていただきます。



“合唱の祭典”コロ・フェスタ2006 in 益田

1982年、世界をリードする5つの合唱連盟によりIFCM※(国際合唱連合)が誕生しました。全日本合唱連盟もその創設メンバーのひとつです。また、IFCMはユネスコ国際音楽協議会の合唱部門の公式代表機関として貢献しています。IFCMは世界の合唱音楽家のコミュニケーション促進のため多くの事業を行っています。その中でもっとも大きい事業が「世界合唱シンポジウム」です。3年ごとに8日間開催されます。私は1993年、バンクーバー大会のゲストクリニシャンで、1996年、シドニー大会では日本代表として合唱団OMP(現“響”)を指揮して出場しています。毎回80ヶ国以上から合唱団や合唱愛好者が参加する規模の大きなものです。

カンタート(cantata)はIFCMによって、一定期間に集中して合唱のためのコンサート、講習会、公演等を行うイベントの呼称として作られました。世界合唱シンポジウムの雛形といいいいでしょう。現在、ヨーロッパ・カンタート、アメリカ・カンタート、アジア・パシフィック・

カンタートなど世界各地でカンタートが行われています。日本でも、おかあさんカンタート、東京カンタート、とくしまカンタート、めぎみの里カンタート(山形県飯豊町)がしっかり定着し活動を続けています。

芸術の旧字体の「藝」はカルチャーと同じく「植物を植え、耕す」という意味があります。グラントワでは、2017年1月6日～8日、合唱を通じて「心を耕す場と時」を創るべく『グラントワ・カンタート』を開催します。世界合唱シンポジウムや各地で行われているカンタートに学びながら、グラントワならではのカンタートとして世に発信していきたいと夢見ています。参加合唱団は、地元島根はもちろん、近県、そして日本中から集まっています。また、目の前に広がる日本海でつながっているロシア、朝鮮半島、中国からの参加も、と未来図を描いています。

グラントワは立地条件といい、スケール、機能とも理想的ホールです。ここに集い、ともに唱い合い聴き合えば、友情がめばえ絆は強くなるでしょう。新しく生まれる「観るもよし歌うもよし」の『グラントワ・カンタート』にご期待ください。是非共に!!

※IFCM:International Federation for Choral Music

お知らせ

『グラントワ・カンタート』への参加団体を春ごろから公募予定です。詳しくは、グラントワHPをご覧ください。



いつでもどこでも音楽祭 合唱団“響”

栗山文昭
FUMIAKI KURIYAMA

島根県益田市出身。13の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督および指揮者として活動する。グラントワ合唱団ではオーケストラ公演の音楽監督などを担当する。現在武蔵野音楽大学教授。

LIFE with グラントワ

感性を育てる舞台の力

人形劇「ごんぎつね」でのごんが撃たれるせつない場面。だれ一人として声もあげず、幼児でさえ身動きもせず、じつとごんを見つめています。ひたむきなその子ども達を見るにつけ、心を揺さぶる舞台の力を感じるのです。子ども達はその沈黙の中で、全身で何かを感じているのでしょう。悲しい、かわいそうなどと感じる心も身体の鍛錬や知識の

習得などと同様に、こうして育っていくのだと思います。

益田おやこ劇場は、感性を育む舞台の鑑賞活動を軸として活動を続け、45年になります。公演は180回を超え、延べ観客動員数は約2万人ですが、会員の減少が続き存続が難しい状況です。そんな中、グラントワのスタッフの方が、地元の子どもの芸術文化活動を支えてきた団体として私達を応援してくださることに感謝しています。3月19日(土)には「口はロボットの口」を共催事業として開催します。舞台の力を感じる作品です。

【益田おやこ劇場事務局 原真帆子】

PICK UP EVENT



山根浩志

企画展「マリメッコ展」関連イベント いつでもどこでも音楽祭

「Nordic Garden ～北欧の調べ～」

5月1日(日)

11:00～(約40分) 美術館ロビー

気軽に音楽を楽しんでもらおうと、定期的に開催しているロビーコンサート「いつでもどこでも音楽祭」。5月1日の同コンサートでは、企画展「マリメッコ展」に合わせて、北欧音楽のピアノ演奏をお楽しみいただきます。演奏するのは、北欧で学んだ経験を持つピアニスト・山根浩志さん。北欧のピアノ曲を紹介するコンサートを開催するなど、北欧が大好きな山根さんの演奏をぜひ聞きに来てください。

【料金】無料 【出演】山根浩志(ピアニスト)
【プロフィール】山口短期大学児童教育学科准教授。エリザベト音楽大学大学院非常勤講師。国立音楽大学卒業。北欧のピアノ曲を紹介するコンサートなどを開催している。

劇・場・を・探・る



舞台道具シリーズ

【客席バルコニー】

グラントワ大ホールの2階客席は張り出したバルコニー状になっており、この部分だけで小ホール客席を越える約500人のお客様に観劇していただくことができます。また最前面下部にはライトやカメラ、マイクなどが備えつけられていて照明・音響設備の補助に利用される場合もあります。

今回は「カラーフィルター」です。

OFF BROADWAY MUSICAL
Forever Plaid 2016

2016年5月1日(日)
いわみ芸術劇場大ホール 開場12:30 開演13:00

入場料(全席指定・税込)
SS席 7,000円(会員 6,700円)
S席 6,000円(会員 5,700円)
A席 4,500円(会員 4,300円)

チケット発売中

Forever Plaid グラントワ公演決定!

川平慈英、長野博、松岡充、鈴木壮麻、4人の出演者がお贈りする抜群に美しいハーモニーと、楽しくやんちゃな会話、ちょっぴり可笑しい振り付けと、4人の音楽への情熱に溢れた心温まるミュージカル。

斉藤和義、グラントワ公演決定!

KAZUYOSHI SAITO LIVE TOUR 2015-2016
“風の果てまで”

2016年5月29日(日)
いわみ芸術劇場大ホール 開場17:00/開演17:30

入場料(全席指定・税込)
6,500円(会員 6,500円)

チケット発売中

詳しくは「グラントワのおすすめ」をご覧ください。

指揮 井上 道義
ソリスト 小山実稚恵
(ピアノ)

曲目
チャイコフスキー
交響曲第4番(短調) 作品36 ほか

2016年7月3日(日)
いわみ芸術劇場大ホール

NHK交響楽団 島根特別公演

4月23日(土) チケット発売

益田 島根県無形民俗文化財指定
糸操り人形
グラントワ公演

明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。伝統を守り古い形態を留めつつ、より洗練されていく益田糸操り人形は、わが国で上演されている操り人形の中で唯一無二とされています。ますます活躍の場を広げる益田糸操り人形に乞うご期待!

5月イギリス公演決定!

2016年7月24日(日)、11月3日(木・祝)
2017年3月19日(日)
いわみ芸術劇場小ホール

入場料およびチケット発売日、演目等は、決定次第、HP等でお知らせします。

企画展「マリメッコ展」関連イベント

「グラントワ・マルシェ」開催!



昨年に続き、今年もゴールデンウィークに「マルシェ」を開催します。今回は、企画展「マリメッコ展」に関連して、北欧をテーマにしたブースが登場。マリメッコが生まれたフィンランドはもちろん、北欧の国々にちなんだ、美味しい食べ物や雑貨などを販売します。また地元飲食店が腕を振るうブースもあり、マルシェを盛り上げます。

今年は北欧がテーマ!



昨年の様子

企画展にちなんだテーマを設けて開催している「グラントワ・マルシェ」。昨年の「フランス」に続いて、今回は「北欧」です。北欧はヨーロッパの北部地方、一般的にデンマーク・スウェーデン・ノルウェー・フィンランド・アイスランドの5か国を指します。日本から

飛行機の直行便もあり、例えばフィンランドの首都ヘルシンキまでは最短9時間半で行くことができます。北欧と言えば、みなさんは何を思い浮かべますか? オーロラやフィヨルドなどの大自然、シンプルなデザインで実用性も高い家具や雑貨、人気のキャラクターやサンタクロース。その魅力は様々で、近年、日本からも多くの観光客が訪れています。

今年のマルシェでは、そんな北欧をテーマにしたブースが登場します。一度は味わってみたいフィンランドのお菓子、北欧の国々をイメージした料理、お洒落な北欧雑貨などが並びます。また当日は、島根県出雲市の国際交流員でフィンランド出身のアンナカイサ・ハヴェリネンさんが来館。フィンランドを紹介するトークショーも開催します。

マルシェにトークショー、そしてマリメッコ展を通して、北欧により親しんでいただければと思います。ぜひ旅する気分で遊びに来てください。

この日は、この他にも、見どころ盛りだくさんです。マルシェには北欧ブースだけでなく石見ブースもあり、地元の飲食店が味自慢の一品を提供します。またミニコンサートや子ども向けの催しなども予定しています。ご家族やお友達と楽しいひとときをお過ごしください。

※内容は、変更になる場合があります。



フィンランドのお菓子
写真提供: NPO 法人 出雲フィンランド協会

グラントワ・マルシェ

5月3日(火・祝) 10:30~15:00

[会場]中庭広場(入場無料/飲食等有料) ※少雨決行

◎トークショー [会場]美術館ロビー 14:00~(聴講無料)



みきよ美術館に うて

大下藤次郎《集鴨》
明治30年



コレクション展
「明治の日本をうつす・
大下藤次郎の水彩画」
4月20日(水)~6月6日(月)
会場: 展示室B

大下藤次郎の作品について、学芸員の川西由里さんにききました。

Q1. 石見美術館に大下さんの作品がたくさんあるのはなぜですか?
当館では津和野出身の森鷗外ゆかりの美術家の作品を収集しています。大下は初めての著書『水彩画の葉』の序文を鷗外に依頼したり、鷗外の小説「ながし」の主人公のモデルとなったりと、親しい関係があった、鷗外にとっても重要な画家です。

Q2. 大下さんの作品は人気があるのですか?
優しい色づかいの美しい自然に癒やされると評判です。新聞等で紹介されることも多く、いつ見られるかという問合せが県内外から寄せられます。水彩画は材質が弱いので長期間の展示ができないのですが、ご期待に添うべく今年は春と秋に特集展示をします。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

学芸課長 椋木賢治

春の梅、夏の棕櫚、秋の石榴、冬の南天を描いた4幅対のうち1幅です。

筆のいきおい。スピード。エネルギーで圧倒的なところに胸をうたれます。つよい感情が伝わってきます。

絵画は視覚的に愉しむものとはいえ、身体の運動によって生み出される、そんな当たり前ながらも、忘れがちなことを思い起こさせてくれる作品です。絵は物理的なものですし、そこには時間も込められています。



西晴雲
《濃紅玉骨》
(四季花木図のうち)
大正末期頃
当館蔵

作者の西晴雲(1882-1963)は島根県大田市の出身。大正3年以後、たびたび中国に渡って書画の研鑽を積みました。コレクション展「花とともに」でご覧いただけます。

Grand Toit Theater

グラントワシアター

開演 ①10:00~ ②14:00~ ③18:30~
(開場は各30分前)

会場 いわみ芸術劇場 小ホール

入場料 一般: [前売]1,100円 / [当日]1,300円
(友の会会員は各300円引)
子ども: 500円 ※3歳~小学6年生以下(当日前売同料金)
※無料託児サービスあり(1週間前までに電話にて申込み)

©Bufo Ltd 2015

グラントワシアター×マリメッコ展 特別上映会 ファブリックの女王

6月11日(土)

ファブリック(布地)のデザインにとどまらず、人々の幸せな未来のために、新しい時代のライフスタイルを作ろうとしたマリメッコの創業者、アルミ・ラティア・アルミの「何を恐れない!」パワフルで波瀾万丈な人生を、彩り鮮やかに描いた話題作です。
[上映時間]85分 [制作国]フィンランド
[制作年]2015年 [出演]ミンナ・ハーブキュラ ほか

グラントワフランチャイズ団体メンバー募集中

いわみ芸術劇場では、次のフランチャイズ団体メンバーを募集しています。

グラントワ合唱団
オーケストラやオペラ・ミュージカル・他ジャンルとの共演など、グラントワとともに歩む合唱団ならではの活動を展開しています。

島根邦楽集団
平成16年「いわみ舞台塾」における邦楽ワークショップを機に、邦楽を愛する同好の志が流派・年齢・性別を超えて結成された集団です。

グラントワ弦楽合奏団
島根県西部地域での弦楽活動の活性化を図ることを目的に、いわみ芸術劇場の弦楽塾を機に誕生した、県西部唯一の弦楽合奏団です。

グラントワ・ユース・コール
平成9年6月、益田市ジュニア合唱団として設立。毎年、定期演奏会、県内外での演奏のほか、いわみ芸術劇場制作のミュージカル公演を中心に活動しています。

詳しくはグラントワまでお問い合わせください。

石見美術館コレクション展

展示室 A

コレクション展 花とともに
4月27日(水)~6月13日(月)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室 B

コレクション展 女性像 むすめたちの肖像
6月15日(水)~8月1日(月)
日常のなにげないぐさや表情など、むすめたちの姿を描いた作品群を紹介。画家の心を捉えた瞬間を目撃します。

展示室 C

コレクション展 大下藤次郎
4月20日(水)~6月6日(月)
※「美術館にきてみよう」参照

展示室 B

コレクション展 石見根付
6月8日(水)~8月1日(月)
根付は江戸時代に流行した装身具。実用性を超えて独特の美をそなえ、精緻の粋を極めた「石見根付」の優品を江津市所蔵七田眞コレクションを中心にご覧いただけます。

展示室 C

コレクション展
ラウル・デュフィ テキスタイルの仕事
5月11日(水)~6月27日(月)
ラウル・デュフィ
《ピアノキーボードのためのテキスタイル「ペリカン」》(部分)

展示室 C

コレクション展 風景に遊ぶ
6月29日(水)~8月20日(土)

Grand Toit's RECOMMENDATION

グラントワのおすすめ



斉藤和義 グラントワ公演決定!

「やさしくなりたい」、「ずっと好きだった」、「歩いて帰ろう」……その特徴のあるメロディーと歌声を聴いたらピンと来る方も多いはず。そんな心に残る歌を数多く持つ斉藤和義。

現在、ライブツアー「風の果てまで」が昨年11月から半年かけて全国57ヶ所で行われています。ほとんどの公演は完売の中、全国で非常に熱い盛り上がりを見せているこのツアー。ここグラントワで行われる島根公演は終盤にあたり、全国を回ってきたツアーの集大成を観ることができるのではないのでしょうか。

あの勇ましい歌声とギターを間近で聴けるチャンスです。公演は5月29日(日)、チケットは好評販売中です。良い席はお早めにご予約ください。

斉藤和義オフィシャルサイト
<http://www.kazuyoshi-saito.com/>

※詳しくは、グラントワHP「斉藤和義コンサート」をご覧ください。

斉藤和義 KAZUYOSHI SAITO
1966年6月22日生まれのかに座のO型。栃木県出身。デビュー翌年に発表した『歩いて帰ろう』で一気に注目を集める。自己共に認めるライブアーティストであり、弾き語りからバンドスタイルまで表現の幅は広い。また、自らの音楽活動に加え、様々なアーティストへの楽曲提供やプロデュース等も積極的に行う。

・展示室を玄関や浴室、大広間など部屋に見立て、各部屋のテーマに沿った作品を展示するという会場構成が面白かった。静かな展示室でゆったりと落ち着いた時間を過ごすことができた。(30代 男性/特別展 開館10周年記念「コレクション探訪 ようこそ美人画館へ」)
・さすが葉加瀬太郎。楽しくコンサートを聴かせて頂きました。トークもユーモアがあってよかった! また是非益田に来て欲しい! (60代 女性/グラントワ開館10周年記念「葉加瀬太郎 25th Anniversary Concert「DELUXE」~ Best Selection ~」)
・昔の言葉だからなのか所々セリフが聞き取れなかったが、そこがまたリアルだと思った。話の内容が理解できない所もあったが、それでも観てよかったと思える映画だった。(30代 女性/グラントワシアター「日本のいちばん長い日」)

Grand Toit Event Calendar 2016.04-06

イベントカレンダー 4月～6月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
4/ 10(日)	9:00～	青少年健全育成・社会福祉支援チャリティー 第12回 スーパー神楽選抜競演大会	益田ライオンズクラブ 0856-23-4111
5/ 8(日)	14:00～	第16回 チャリティコンサート 「100人の吹奏楽」	100人の吹奏楽実行委員会(稲垣) 0856-24-2430
5/ 22(日)	14:00～	第6回 ふれあいコンサートin益田	ふれあいコンサートin益田実行委員会(高工会議所 大畑) 090-3179-8816
6/ 11(土)	13:30～ (展示9:00～)	益田高等学校文化部総合公演 Mass-tiva2016 (注1)	島根県立益田高等学校 0856-22-0044

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
4/ 3(日)	9:30～	益田市民素人芸能発表大会	岡崎 城世 0856-22-7832
4/ 17(日)	12:30～	ミキグループ 益田セミナー	株式会社クリエイティブエイジェンシー 082-212-0600
5/ 29(日)	13:00～	千波流美里会 舞踊発表会	千波流美里会 0856-28-0301
6/ 5(日)	10:00～	いけばな池坊巡回講座 -Ikenobo 2016-	華道家元池坊石見支部(石本) 090-7776-8273
6/ 12(日)	12:30～	石州口戦争150周年記念特別講演会	益田市 観光交流課 0856-31-0331
6/ 19(日)	13:30～	エレクtoonフェスティバル ソロ部門店別大会	宮内オリエント商会 0856-23-0755
6/ 25(土)	13:00～	琴名流大正琴奏会のつどい	琴名流大正琴奏会(田原) 0856-25-1199

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
4/ 23(土) 24(日)	23日9:00～17:00 24日9:00～16:00	えびね蘭展	石見えびね会 0856-23-1290
4/ 28(木)	15:30～	2016年 大学・短期大学・専門学校 進学相談会	株式会社 栄美通信 082-245-7927
5/ 12(木) ～16(月)	9:00～18:00 (最終日16:00まで)	第38回 島根県独立書人団益田支部 書展	事務局 山本 深玉 0856-52-3472
5/ 18(水)	19:00～	毛利治郎グラントワライブ	岡田 正隆 090-8993-9654
6/ 2(木) ～8(水)	9:00～17:00 (初日13:00～ 最終日～16:00)	第19回 しまねの農村景観 フォトコンテスト 入賞作品展・表彰式	島根県農林水産部 0852-22-6262
6/ 25(土)	10:00～	こうぎん「年金セミナー」	こうぎん 浪浪倶楽部事務局 0120-516-092

中庭広場

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
6/ 12(日)	12:00～	石州口の戦い150周年記念事業 石州祭 ～益田から始まる日本の夜明け～(仮称)	公益社団法人益田青年会議所 0856-22-5002

大ホールホワイエ

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
4/ 3(日)	11:00～	桜のオーナー記念演奏会	文化遺産を活かした観光振興地域活性化事業実行委員会 0856-31-1860 (2月24日現在)

注1 多目的ギャラリー、スタジオ1でも同時開催。
※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。
※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

グラントワ会員募集中!

「グラントワ」では、文化芸術をもっと身近に感じていただくために、ご希望に応じて3つの会員制度を設けています。会員様には様々な特典(提携店での優待サービスや会員割引など)をご用意し、最新情報をご提供。ご入会のお申込みは、「グラントワ」総合カウンターで随時受付中です。ぜひお得な会員制度をご利用ください。また、メールマガジン登録もおススメ!

「2016イベントスケジュール」、3月中旬から配布予定!
2016年度に行われる石見美術館の展覧会やいわみ芸術劇場の主な公演情報を手に入れよう。
※全国の提携美術館・主要文化施設で配布しています。

グラントワの年間スケジュールはHPからもご覧いただけます。 <http://www.grandtoit.jp/calendar/year>

報告します!

ワークショップ 「絵からうまれる物語と音楽」



ワークショップ(2日目)の様子

11月28、29日、「名画をいろいろ話芸と音楽」のメンバーと一緒に、絵を元にお話や音楽を作るワークショップを開催しました。1日目は、「みるみるの会」のメンバーのナビによって、絵を見て気づいたことを発言していく「対話による鑑賞」を実施。色々な発想が飛び交い、「物語」を作るための材料がそろいました。2日目の「音楽」作りは、参加者が絵を見て直感的に発した「寒い〜」、「さあ行くぞ」などの言葉を録音し、それを音符に置き換えるという前代未聞の作業からスタート。その18人分の「音」を組み合わせると、素敵なメロディーが出現!ここにリズムと伴奏を加えて、1月24日の公演で発表する曲が生まれることになりました。

参加者の感想

私たちが言ったことばや声の高さまで楽器で奏でられるという、とても刺激的な体験で感動しました。音楽家の方々のすごさを目のあたりにして本当に楽しかったです。(40代・女性)

そして1月24日、「名画をいろいろ話芸と音楽」vol.8開催!



出演:坂本頼光(語り)、鈴木広志(サクソ)、大口俊輔(ピアノ)、小林武文(パーカッション)

絵を題材に書きおろされた語りと楽曲を、本物の絵の前で楽しむ「活弁と生演奏のギャラリートーク」。今回は等身大の美人画がズラリと並ぶ大広間で、華やかに開催されました。11月のワークショップで生まれた「種」を元に仕上げられた語りと音楽も披露され、参加者から感嘆の声があがりました。

はみ出し情報

来館者用の駐車場(第5駐車場)を移転します



グラントワでは4月1日から、これまでご利用いただいていた第5駐車場を移転します。これまでの第5駐車場はグラントワまで少し離れた場所にありましたが、今回の移転により、グラントワ建物の東側・第4駐車場のすぐ向かい側(旧石西マツダ)になります。どうぞ、ご利用ください。

編集後記

■グラントワが誕生した2005年。私が親になった年。あつという間の10年。これから先、どんな成長を見せてくれるのか楽しみで仕方がない。[W.A]

■私は毎日、空を見上げます。決してロマンティストではありません。深呼吸と同じ心地良さがあるのです。みんな空って見るのかな? [Y.Y]

■シャリの形が消しゴムのように真四角の握り寿司が売っていた。ネタは握るというより乗せてあるだけ。ひとつつまんで傾けるとズレ落ちた。[T.T]

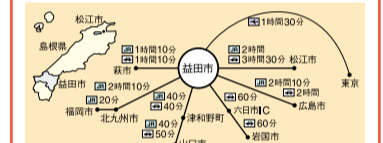
■グラントワの春といえば桜や花木の花がたのしみですが、今年の春は美術館展示室にて「マリメッコ」の花も見られます。ぜひご覧ください。[M.A]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00～18:30
(展示室への入場は開館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00～22:00

■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始

※臨時開館日
平成28年5月6日(金)は臨時開館します。



交通案内
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
◎JR益田駅から徒歩15分
◎秋・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit
島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明町5-15
TEL: 0856-31-1860(代表)
FAX: 0856-31-1884(代表)
e-mail: zaidan@grandtoit.jp

<http://www.grandtoit.jp>

グラントワ通への道

Q. グラントワにはどれくらい樹木が植えられているの?

A. クスノキ、シラカシといった常緑樹や、ケヤキ、ヤマボウシなどの落葉樹が約200本植えられています。ササや芝生なども植えられ、緑あふれる豊かな景観を作っています!

Pony's Wedding Plan

大切なゲストに開かれて、グラントワならではの特別な日。心温まるおもてなし料理をはじめ、お入らしいウエディングパーティーをお楽しみください。

「家族だけのささやかな会食から、友人を呼んで盛大な披露まで、要請に応じて承ります。」

着席フルコース料理

レストラン使用の場合...10～40名
多目的ギャラリー使用の場合...30～80名

※料金はお問い合わせください。(着席・立席により異なります)
※会場はレストランまたは多目的ギャラリーのいずれかになります。
※装花:会場コーディネート等、オプション対応も可能です。(料金別途)

Restaurant **Pony**
■営業時間 / 11:00～22:00
※イベントにより変更あり・夜は予約のみ
■店休日 / 毎月第2・第4火曜日
■TEL / 0856-31-1873
<http://www.restaurant-pony.com/>

心弾むようなグッズを取り揃えています。

まだミュージアムショップコンアモールに行ったことない...久しく行ってない...初めのお客さまも、いつもご愛顧頂いているお客さまもぜひこの機会にお越しください。スタッフ一同お待ちしております!

企画展 布からはじまる北歐のくらし
マリメッコ展
デザイン、ファブリック、ライフスタイル

期間限定販売 4月23日(土)～7月11日(日)まで
企画展「マリメッコ展」の関連グッズを期間限定で販売いたします。展覧会とあわせてお楽しみください!

MUSEUM SHOP con amore
■営業時間 / 10:00～18:30
■店休日 / 毎週火曜日
■TEL: 0856-31-1874

島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込) 4,000円	大学生(税込) 3,000円	小中高生(税込) 2,250円
------------------	-------------------	--------------------

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
※有効期限は購入月の1年後の月末です。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込) 2,000円

グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入いただけます。

特典 ●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
●グラントワ提携店での優待サービス

新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込) 3,000円	大学生(税込) 1,800円	小中高生(税込) 900円
------------------	-------------------	------------------

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典 ●提携美術館®の観覧料割引
※県内外21施設(2012年11月5日現在)
●グラントワ提携店での優待サービス
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

口座振替がお得です!

年会費から **500円引き** (初回引き落としのみ)

共通カード 一般 通常:4,000円	▶ 初回のみ 3,500円
友の会 一般 通常:2,000円	▶ 初回のみ 1,500円
パスポート 一般 通常:3,000円	▶ 初回のみ 2,500円

新規入会の方もOKです!!